

平成28年度 年間学習指導計画表

検印 校長 ()・教頭 () 沖縄県立久米島高等学校

科目名	野菜	学年	3	教科書名	野菜	出版社	実教出版
担当者名	印	単位数	4	年間授業時数	140 時間		

指導目標： 野菜の栽培と経営に必要な知識と技術を習得させ、野菜の特性や栽培に適した環境を理解させるとともに、品質と生産性の向上を図る能力と態度を育てる。

学期	月	単元名・教材名	指導目標	指導内容	予定時数	実施時数	進捗状況
1	4	・露地栽培	・マルチングの種類と使用目的の理解を深める。	・マルチ栽培	1 2		
		・施設栽培	・施設栽培の現状と被覆資材の変遷を理解させる。	・施設栽培の現状			
		・養液栽培	・養液栽培への科学的特性への理解を深める。	・施設の種類と構造 ・養液栽培の歴史 仕組み			
		・学校農業クラブ	・農業クラブへの理解を深める。	・意見発表の原稿を書く			
	5	・養液栽培	・養液栽培の栽培面積と特徴への理解を深める。 ・養液栽培の種類と利用への理解を深める。 ・必要な要素を多量・微量への区別が可能になるように理解させる。	・養液栽培の特徴 ・養液栽培の種類 ・培養液の管理	1 2		
		・トマトの栽培	・生育ステージに応じた肥培管理を理解させる。 ・収穫について理解させる。 ・栽培技術への理解を深める。	・肥培管理 ・収穫 ・播種、土作り、			
	6	・養液栽培	・葉菜類の栽培への理解を深める	・養液の管理	1 6		
・トマトの栽培		・栽培技術への理解を深める。	・支柱立て、誘引				
7	・育苗	・良い苗の条件を理解させる。 ・養液栽培における育苗方法を理解させる。	・良い苗の条件 ・育苗方法	1 2			
	・トマトの栽培	・土壌病害への対策について理解させる。 ・作付け面積の推移を理解させる。	・病害虫対策 ・経営上の特性				
2	9	・トマトの栽培	・育苗方法を理解させる。 ・株間の間隔を理解させる。 ・整枝、灌水への理解を深める。 ・予防に重点をおいた対策への理解を深める。 ・水耕栽培技術を理解させる。	・育苗 ・定植 ・定植後の管理 ・病害虫と防除 ・水耕栽培	1 6		
		・養液栽培					
	10	・トマトの栽培	・植物ホルモンへの理解を深める。 ・品種の特性について理解を深める。	・植物ホルモン ・品種の特性	1 6		
		・野菜の流通	・野菜の流通経路に対して理解を深める。 ・生産農家が直接販売する方法を理解させる。	・市場の種類と役割 ・市場外流通			
11	・トマトの栽培	・収穫調整を理解させる。 ・生理障害とその防止について理解させる。	・収穫調整 ・生理障害	1 2			
	・野菜の流通	・主な野菜別の流通経費の割合の理解を深める。 ・価格安定への行政の取り組みへの理解させる。 ・養液の管理について理解を深める	・流通経費 ・価格安定事業 ・養液管理				
12	・野菜の鮮度	・呼吸・蒸散・微生物等による品質低下を理解。 ・冷蔵庫等による貯蔵への理解を深める。	・品質低下の原因 ・品質低下を防ぐ技術	1 2			
	・経営改善 ・溶液栽培	・野菜の生産費の実際について理解を深める。 ・収穫調整、販売方法への理解を深める。	・生産費と流通経費 ・収穫・販売				
3	1	・トマトの栽培	・収穫量をまとめ収益性への理解を深める。	・収量調査	1 2		
		・野菜生産の課題	・適地・適作への理解を深める。 ・労力の節減・生産費の節減への理解を深める。 ・調査データを分析する力を育成する	・立地条件と生産計画 ・生産コストの低減 ・表計算ソフトにて表を作成			
	2	・トマトの栽培	・収穫量をまとめ収益性への理解を深める。 ・プロジェクト学習のまとめ方と発表力を育成する。	・収量調査 ・プレゼンソフトを使用して発表する。	1 6		
3	・学習のまとめ	・プロジェクト学習のまとめ方を理解させる。 ・レポート作成によりまとめる力の向上を図る。	・まとめと反省 ・レポート作成	4			
合計					140		